

ことばの教室だより

千葉市立幕張小学校

令和5年4月

入学・進級おめでとうございます！

校庭の桜の花が満開！ありやダンゴムシ、テントウ虫、チョウチョがたくさん見かけられる、春真っ盛りの季節になりました。今年度も感染症に気を付けながら学習を進めていきたいと思えます。ご心配なことがありましたら、遠慮なくご相談してください。学級担任の先生方・保護者の皆様と共に、一人一人の子どもに寄り添い、しっかりと指導にあたりたいと考えています。どうぞよろしくお願ひします。

私たちが担当します

今年度、着任しました、と申します。みなさんとの学習を楽しみにしています。どうぞよろしくお願ひします。

ことばの教室を担当する です。楽しく、リラックスできる環境を作るとともに、子どもたちが自信をもって話し、成長していけるよう指導していきます。よろしくお願ひします。

今年も目標に向けて一緒に1つずつ解決していけるよう頑張ります。皆さんとたくさんお話できることを楽しみにしています。よろしくお願ひします。



お知らせとお願ひ

☆就学奨励費の申請について

幕張小学校に通級するために発生する費用（電車代、バス代、ガソリン代）の一部を補助する制度があります。書類が整いましたら、お声かけいたします。

☆ことばの教室の持ち物

国語の教科書、国語の時間に使っているノート、下敷き、筆箱、ことば用のノート（学年で使ってるマス目と同じもの）、上履き（保護者用と子ども用）、スリッパ(室内用)、健康チェック表、をもってきてください。

☆学級、学年、学校閉鎖、休校中の「ことばの教室」への通級について

学級・学年・学校閉鎖や休校になった場合は、自分自身は健康であっても、ことばの教室への通級はできません。閉鎖の際はお手数ですが、ご連絡をくださいますようお願いいたします。

☆緊急時の対応と、駐車場について

災害(地震や火災)が起こった際には、本校の避難手順に沿い、担当者がお子様を連れて校庭に避難いたします。その際に待合室で待たれている保護者の方も同時に避難し、校庭で引き渡します。校外に出られている方につきましても、校庭での引き渡しとなりますので、ご承知おきください。

お車で来校される場合、空いている場所に駐車してください。※業者や職員の車により、停められない場合もありますのでご了承ください。また、本校の下校児童に十分注意していただけますようお願いいたします。

ことばの教室はこんなところですよ

初めて通う1年生。新しく通級する児童を担任する先生方にとって「ことばの教室」はどんなところか不安に思うことも多いと思います。そこで、ことばの教室について簡単に説明します。

<このような子どもたちが通っています>

- ☆ 正しい発音ができない音がある子（さかな→たかな・しゃかな、からす→たらす）
- ☆ なんとなく息がもれたような発音をする子
- ☆ チ・キ・シなどイ列音の区別がつきにくい子
- ☆ 力が入ったような、のどの奥の方で発音する子
- ☆ ことばがつまって、話し出すまでに時間のかかる子
- ☆ 同じ言葉を繰り返して話す子（ぼ・ぼ・ぼ・ぼくは）
- ☆ ことばの数が少なかったり、つなげて話したりすることが苦手な子
- ☆ 一方的に話をし、コミュニケーションがうまくとれない子 等



- 週に1、2回の指導です。
- 主に個別指導を行います。
- 保護者や本人の希望で通います。
- 他校通級は保護者に付き添いをお願いしています。

明るく楽しい学校生活を送るために、「ことば」は大切な役割を果たします。
いつでも気軽にご相談ください。



<学級担任の先生方へ>

- ☆ ことばの教室に通級するお子さんは、通級のために、やむを得ず学級の授業を欠課することがあります。先生方には欠課する時間の配慮や通級する際の配慮などのご協力をお願いします。また、年度始めや年度末のお忙しい時期に、書類作成等でご面倒をおかけすることと思いますが、ご協力のほどよろしく申し上げます。
- ☆ ことばの教室の学習の様子を、ノートを通してお知らせいたします。ノートに励ましの言葉を書いたただけると、子どもたちはやる気がでますので、お忙しい中ですが、よろしく申し上げます。
- ☆ 保護者の方にもお伝えしていますが、誤った発音を話しているお子さんには、発音の誤りを注意するのではなく、正しい発音を聞かせてください。また、発音のことでお友達に言われたときは「練習している」ことをお伝えください。

例) 子ども「てんてい、あがおのはがたいたよ。うれちい。」

先生「そうだね～！あがおのはがさいたね。せんせいもうれしいな。」

- ☆ 吃音のあるお子さんに対しては基本的に本人の申し出がない限り、話し方の声掛けは適切ではありません。例)「おちついて。」「今日はすらすら言えたね。」「ゆっくりでいいよ。」

先生と本人が相談しながら、本人の思いにそって進められるとよいと思います。学校とことばの教室が一緒になって、子どものために学級環境を作っていきたいと思えます。ご心配なことがありましたら、遠慮なく、お問い合わせください。